

広報

てんじ

3
2016
No. 502

き ら り

えがおが

あせが

考えが

学校教育目標
やさしさ
あせりはい
ますぎはい

校訓
身体を
よし健だ
よし行え



今月の主な内容

- ・町立幼稚園の生活発表会
- ・歴史資料館、帆足萬里記念館開館

写真は、瓢箪を装飾する授業を終え、完成品を披露する
子どもたち（豊岡小学校3年1組）

町立幼稚園の生活発表会



2月5日から16日にかけ、町立幼稚園の生活発表会が行われました。

発表会では、園児たちがオペレッタや劇、合奏や手話ソングなどを披露。園によっては、インフルエンザなどで参加できない子どももいましたが、他の園児が代役を務め、急な対応とは思えないほどの演技を見せていました。

大神幼稚園では、2月9日に発表会を開催。発表を終えた子どもたちは「緊張せずにできた」「全部うまくできた」などの声が聞かれました。オペレッタ『くれよんのくろくん』に出演した西尾伊吹絆さんは「シャープペン役が特にうまくできた」とうれしそうに感想を話してくれました。

園児たちがたくさん練習して保護者に披露した生活発表会。今月号では、各幼稚園で行われた発表の様子を写真でお知らせします。



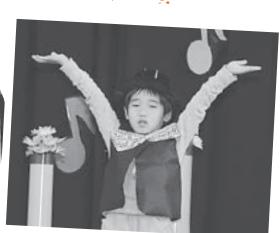
* 2月5日（金）開催。園児総数40名中全員が参加。



* 2月12日（金）開催。園児総数34名中32名が参加。



* 2月16日（火）開催。園児総数 16名中全員が参加。



* 2月5日（金）開催。園児総数 53名中 51名が参加。



* 2月9日（火）開催。園児総数 22名中 21名が参加。



1月 12 日

日出町
歴史資料館



ズに応える生涯学習の一翼も担いま
す。

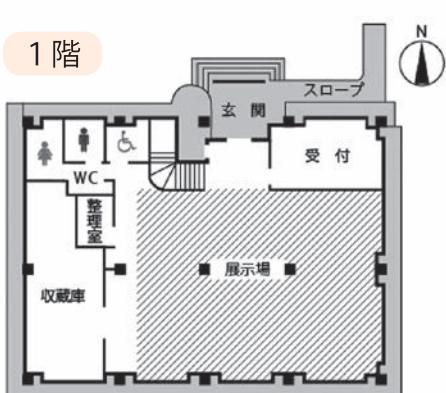
町の新たな 中核施設が開館

1月12日、旧日出町立萬里図書館の建物を整備・改修し、『日出町歴史資料館』と『日出町帆足萬里記念館』が開館しました。

歴史資料館の概要（数万年におよぶ日出町の歴史）

郷土の歴史・文化とともに、大分・日出が誇る偉人の帆足万里をはじめ、郷土の先哲（昔の優れた功績をのこした学者など）に関する資料を収集・保存し、広く情報発信していく役割を担います。また、今日の社会的な二一

どの地名が、記録史料上に登場します。会下えげ原）にみられるよう、一定の官位を持つ人



館 内 の 概 要	1 階	受付 (11m ²) 館内展示場の案内受付
		展示場 (164m ²) 日出町の歴史資料を紹介する展示場
		収蔵庫 (39m ²) 歴史資料の保管庫
		整理室 (4m ²) 歴史資料の整理作業室
2 階		展示場 (63m ²) 帆足萬里ほか先哲資料を紹介する展示場(整備中)
		研修室 (78m ²) 歴史・文化財に係る講座・研修室
		研究室 (32m ²) 歴史資料の調査・研究室
		事務室 (37m ²) 日出町教育委員会生涯学習課文化財保護係事務室

故の大名として、幕末明治にいたるまで豊臣姓を貫きました。木下氏の本拠である日出城（日出）の縄張（設計・区画）は、いまも日出の町並みに息づき、日出のまちづくりの原点といえます。

近代、維新の騒乱を経て、新政府による近代化が推進されるなか、日出は日出港を中心になりました。馬上金山（杵築市山香町）の採掘に成功した成清博愛は、港を臨む三ノ丸の要地に、この頃別邸（的山荘）を築いています。

また、太平洋戦争末期には、大神牧の内一帯に、人間魚雷回天の訓練基地が

開設され、大神突撃隊が開隊し、別府湾で搭乗訓練が繰り広げられました。このように、原始から近代まで日出町には様々な物語が残っています。

帆足萬里記念館の概要

（郷土日出が誇る先哲）

豊後の三賢人の一人に称される帆足萬里（1778～1852）は、江戸時代後期の儒学者・経政家（政治・経済などの学者）で、郷土日出を代表する偉人として広く知られており、多くの功績をのこしました。



日出町の歴史を伝える諸資料



帆足萬里ゆかりの諸資料

物が誕生する一方、宇佐八幡宮創立の立役者『大神比義』や、六郷満山文化の創始者『仁聞』など、伝説的人物にも町の歴史は彩られました。

中世、豊後国を統治した大友氏の家臣である大神氏・辻間氏・渡辺氏などの武士団が日出を支配しました。中世は戦乱の世にあり、大友氏の本拠である府内の北を守る鹿鳴越城（豊岡）が築かれ、一方、キリストン・南蛮文化も開花しました。

近世、日出藩主木下氏が日出三万石（後に二万五千石）を統治しました。藩祖木下延俊は豊臣秀吉の正室おねの甥にあたり、全国でも数少ない豊臣縁

の節減、風俗の改善、賞罰の励行など、財政的に行き詰まる日出藩の藩政改革に意を尽くしました。

ふるさとの歴史を守り伝える

歴史資料の時代や種別は問いません。調査や整理、保存、寄贈、寄託など、隨時ご相談を受け付けていますので、お気軽に資料館・記念館まで情報をお寄せください。

まず、教育者として、萬里は家塾『稽古堂』（日出）や私塾『西嶠精舎』（南畑）などの塾を通じ、多くの子弟を育てました。彼らの多くが、幕末・明治の日出町・大分県を支える一翼を担いました。

次に、学者として、萬里の代表的著書に『窮理通』が挙げられます。『窮理』とは、いわゆる西洋の自然科学のことです。萬里は『窮理通』の著述に際し、独学でオランダ語（蘭語）や蘭書を学び、多くの年月を費やし完成させました。

最後に、政治家として、萬里は日出藩の家老に就任し、綱紀の肅正、藩費にあたり、全国でも数少ない豊臣縁

日出町歴史資料館 日出町帆足萬里記念館

所在地：日出町 2602 番地2
☎ 72-6100 FAX 72-6103
開館：9時～17時
＊入館は 16 時 30 分まで
入館料：無料
駐車場：17 台
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）
年未年始(12月29日～1月3日)

心に感動を与えるチャンコ

あつたかチャンコ チャリティーショー

第16回あつたかチャンコチャリティーショーが2月14日、中央公



樹の実園利用者による和太鼓演奏

TOWN TOPICS

まちの話題 1~2月

日出町facebook

パソコンでも身近な情報が満載

<https://www.facebook.com/hijimachi>



みのり学園利用者によるダンス

るひと時を過ごしていました。

オープニングセレモニーでは、あつたかチャンコチャリティーショーの主催者で、同実行委員会会長の坪田京子さんが「食べるチャンコではないが、目で見て、耳で聞いて、心に感動を与えるチャンコ。チャンコでこれ以上の味はない」とあります。来賓として招かれた町長は「このショード

シヨーでは、樹の実園の利用者による和太鼓の演奏やみのり学園利用者による手話歌・ダンス、日出中学校吹奏楽部による吹奏楽演奏などが行われ、来場者は心温ま

り愛好会』の皆さんによるひよつとこ踊りでショードは始まりました。オーブニングセレモニーでは、あつたかチャンコチャリティーショーの主催者で、同実行委員会会長の坪田京子さんが「食べるチャンコではないが、目で見て、耳で聞いて、心に感動を与えるチャンコ。チャンコでこれ以上の味はない」とあります。来賓として招かれた町長は「このショード

日出町が4つの金融機関とそれぞれ連携協定を締結

地域社会の維持・発展などに向けて、日出町が町内に支店を有する4つの金融機関とそれぞれ連携協定を締結しました。協定を締結したのは、大分県信用組合、大分銀行、豊和銀行、大分みらい信用金庫の4機関（締結日順）。

町長は「締結を機に金融機関との連携を一層深め、国東半島の中

心として、歴史・文化の拠点としてのまちづくりを行っていきたい」と話し、締結をまちづくりの再スタートと位置付けました。今後、各金融機関とは、「地域経済の発展」や「産業振興」など、多岐にわたる町の施策について、連携して取り組むことになります。



大分銀行（1月28日）



大分県信用組合（1月26日）



大分みらい信用金庫（2月17日）



豊和銀行（2月15日）

「鬼は外、福は内」

日出若宮神社で節分大祭



「鬼は外、福は内」のかけ声に合わせ豆まき

2月7日、日出若宮八幡神社で開運厄除節分大祭が行われました。以前は、2月3日の節分の日に合わせて行われていましたが、子どもたちも参加できるよう、昨年と同じく日曜日に開催。みぞれのちらつく天候でしたが、多くの方が集まり賑わっていました。

関係者による神事の後、拝殿と神楽殿から豆まきを開始。「鬼は外、福は内」のかけ声に合わせ、宮司や来賓、小学校6年生から84歳までの年男・年女や厄除け祈願の方たちが、豆をまきました。兄弟で來ていた豊岡小学校5年生の山口海斗さんと同2年生の悠斗さんは、「拾った豆を妹にあげたい」と話してくれました。

「鬼は外、福は内」のかけ声に合わせ豆まき

神楽殿から豆まきを開始。「鬼は外、福は内」のかけ声に合わせ、宮司や来賓、小学校6年生から84歳までの年男・年女や厄除け祈願の方たちが、豆をまきました。兄弟で來ていた豊岡小学校5年生の山口海斗さんと同2年生の悠斗さんは、「拾った豆を妹にあげたい」と話してくれました。

小竹氏は『親子の距離感』や『地域×子育ての可能性』など4つのテーマについて講演。話を聴いた参加者は、興味のあるテーマに分かれてワークショップを行い、出された意見をそれぞれのグループで発表しました。

『親子の距離感』について話し合ったグループからは、「親」とは、文字どおり木の上に立つて見る存在じゃないといけない」など



小竹氏が講演を行う様子

講演会とワークショップ
オトナノセナカinヒジマチ



二の丸館の雛人形を見学する様子

期間中は、深見記念館で毎週土・日に『まちカフェ』を開催。

2月27日～3月3日までの間は、『着物で雛めぐり』と題し、レンタル着物の着付け（9時30分から11時30分まで受付）も同館にて500円で行っています。

この他のイベントも多数実施中

です。『城下町ひじ雛めぐり』に関するお問い合わせは、日出町観光協会（☎72-4255）まで。

小竹氏は『親子の距離感』や『地域×子育ての可能性』など4つのテーマについて講演。話を聴いた参加者は、興味のあるテーマに分かれてワークショップを行い、出された意見をそれぞれのグループで発表しました。

『親子の距離感』について話し合ったグループからは、「親」とは、文字どおり木の上に立つて見る存在じゃないといけない」など

1月から2月まで、起業をめざす人や起業に関心のある人を対象に行われた『創業スクール』。その特別講演が2月12日、(株)四万十ドラマ代表取締役社長の畦地履正氏を招いて行われました。

講演では、『四万十川に負担をかけないモノづくり』をモットーに、地域の人たちと取り組んできた商品開発や販売、道の駅運営など30年にわたる『いなかビジネス』ストーリーを披露。

起業をめざす参加者約15名を前に、「商品をアピールするには、地域の風景にあつたもの、そして誰が作っているのか、どんな思いで作っているのかを考えること」と畦地さんは人材育成と商品開発の大切さを伝えました。

3月13日まで開催
城下町ひじ雛めぐり



『いなかビジネス』を語る畦地氏

いなかビジネス教えちやる
創業スクールin 日出町



町長のあいさつを聞く吉野さん（中央）

2月1日、藤原西部の吉野ツルコさんが100歳の誕生日を迎え、入所している町内施設を町長が訪問し、長寿をお祝いしました。また、町内外から子どもや孫がかけつけ、お祝いの言葉を贈りました。

お祝い会場では、涙ぐむ施設職員の姿も見られ、とても慕われている様子がうかがえました。

手先が器用で、手芸が得意だった吉野さん。現在は、目が不自由なもの、まだまだお元気で、心穏やかに笑顔で生活されていました。

町長の「これからもお元気で」との声かけに「ありがとうございます」と答えてくれました。



放水訓練を行う様子



選手宣誓をする成松拓郎選手

1月23日、大神の住吉神社で文化財防火デー防火訓練が行われ、消防団員など約50名が参加しました。

住吉神社宮司による火災通報後、同社総代による重要物品の持ち出し訓練を実施。日出消防署と日出町消防団（第2分団）による放水訓練などが行われました。参加者を対象に行われた、消火器を使用した初期消火訓練では、消防署の指導のもとそれぞれが訓練を行いました。

1月26日は、『文化財防火デー』と定められています。この日は、昭和24年に法隆寺（奈良県）の金堂および壁画が焼損した日。毎年この日を中心に、全国各地で文化財防災訓練が実施されています。



寒さを吹き飛ばす熱戦を展開

各部の優勝者は次のとおり。おめでとうございます。

【男子A部】	安部	正昭	(日出町)
【男子B部】	佐藤	由輝	(豊富市)
【男子C部】	大谷	雅和	(大分市)
【男子D部】	中山	翼	(日出町)
【女子A部】	田中	美咲	(大分市)
【女子B部】	川口	悦美	(大分市)
【女子C部】	堀田	陽子	(中津市)
【女子D部】	渡邊莉々子		

火渡りで泣き出す子どもも
赤松山願成就寺で春の大祭



初めての火渡りをする堤内美麗さん

2月10・11日、藤原の赤松山願成就寺で春の大祭が行われました。11日には、毎年恒例の火渡りを開催。子どもからお年寄りまで、多くの方が体験しました。静かに黙々と歩く方や、「熱いっ」「痛いっ」という声を発しながら歩く方など、渡り方は十人十色。渡る直前になつて泣き出す子どももあり、親が抱えて渡る光景も見られました。

母親と一緒に訪れていた別府市の堤内美麗さん（小学校2年生）は、初めて火渡りを体験。火渡りの感想について「『今年もいいことがありますように』と思いながら歩いた。ちょっと熱かつたけど、来年もまたしたい」と話してくれました。

スタンプを集めて賞品をゲット
町立図書館で抽選会を開催



抽選を行っている様子

2月13・14日、町立図書館で発行している『おたのしみスタンプカード』の抽選会が行われました。図書館を利用するとスタンプを1つ押してもらえるこのカード。5つ集めると、雑誌の付録などがもらえる抽選会に参加できました。13日の抽選会には、約110名の子どもたちが集まり、「今か今か」と順番を待っていました。

抽選会に参加した大神小学校2年生の本田愛稀さんと木田花音さんは、アニメキャラが描かれたレジャーシートとアクリルたわしをそれぞれ賞品としてゲット。2人に図書館で借りたい本を尋ねると、本田さんは『占いの本』、木田さんは『裁縫の本』と、興味のある本を答えてくれました。

町内外から23名が参加
クッキングパーティーを開催



共同して茶巾寿司を作成

バレンタインデー目前の2月7日、保健福祉センターで婚活パーティーが開催されました。今回は、町が従来行っているパーティとは方式を変えた『クッキングパーティー』を初開催。町内外から23名（男性12名、女性11名）が参加し、茶巾寿司や団子汁などを計5品を調理しました。

料理の指導は、日出町食生活改善推進協議会の皆さん。参加者の会話を交えながら、和やかな雰囲気で調理を行つていました。

今回、初めて婚活イベントに参加したという町内豊岡の男性は「勤務先の社長から声をかけられて参加した。料理婚活以外でも、共同作業を行うイベントがあればまた参加してみたい」と感想を話してくれました。

最後に行われたマッチングでは、4組のカップルが成立。おめでとうございます。

祝100歳
南畠の阿部タツヨさん



ケーキ入刀を行う阿部さん（中央）

2月1日、南畠今畠の阿部タツヨさんが100歳の誕生日を迎えました。前日の1月31日、今畠公民館を町長が訪問。地域の皆さんも公民館に集まり、全員で长寿をお祝いしました。

祝賀会では、高橋閔隆今畠区長が「地域始まつて以来の長寿。区民の模範となるようにこれからもお元気で」とあいさつしました。阿部さんは、少し足が不自由なもの、食事や洗濯など家事全般をご自身でされています。週に一度のデイサービスを楽しみにされているとか。

一人暮らしの寂しさはあるようですが、地域の皆が家族であり、見守つてくれるので、安心して暮らせているそうです。

日出の大塚ミツヱさん



全員で記念撮影する大塚さん（前列中央）

1月29日、日出佐尾の大塚ミツヱさんが100歳の誕生日を迎え、入所している町内施設を町長が訪問し、長寿をお祝いしました。また、町外に住む子どもたちも施設を訪れ、花束やケーキをプレゼントしてお祝いしました。

「耳が遠いので」と、ご家族は心配されていましたが、町長の「お元気でなによりです」との呼びかけに、「ありがとうございます」と答えていた大塚さん。町長と握手する際には、笑顔もこぼれています。

祝賀会の会場には似顔絵も飾られるなど、皆さんから慕われている大塚さん。いつまでもお元気で。

有事の際の備えを確認
第1回防災基礎講座開催

防災倉庫の資機材を確認

2月7日、日出町防災士会日出支部主催の『第1回防災基礎講座』が、保健福祉センターで開催されました。住民を対象としたこの講座には、区長や自治公民館長など約30名が参加。みぞれが降るなか、防災倉庫の見学と点検を実施しました。

はじめに、防災倉庫に保管されている資機材などについて、町職員が説明。停電時などに使用する発電機を、実際に始動させて点検を行いました。発電機には、家庭用のカセットガスボンベで作動するものもあり、参加者の注目を集めしていました。

また、社会福祉協議会で保管されている資機材の説明なども行われ、参加者は有事の際の備えを認めっていました。

豊岡小学校で学校公開
3年生は瓢箪に装飾の授業

瓢箪で象を制作中

高茂ほのさんは、瓢箪でマトリヨーネ力を制作。出来栄えを聞くと、「洋服の部分が大変だったけど、上手にできた」と照れながら話してくれました。

この他、学校公開では『昔遊び』や『食育学習』などの授業も行われています。

豊岡小学校の学校公開が2月10日に行われ、3年生を対象に瓢箪を装飾する授業が行われました。講師を務めたのは、全日本愛瓢会大分支部（大分県会長青柳正吉さん）の12名の皆さん。冒頭のあいさつで青柳会長は「楽しく瓢箪教室を進めましょう」と話し、装飾の授業が始まりました。

3年1組の教室では、児童らが思い思いに瓢箪を装飾。和紙や折り紙を切り貼りし、お雛様や力士、お化けや象など、個性豊かな作品に仕上げていました。

豊岡小学校の学校公開が2月10日に行われ、3年生を対象に瓢箪を装飾する授業が行われました。講師を務めたのは、全日本愛瓢会大分支部（大分県会長青柳正吉さん）の12名の皆さん。冒頭のあいさつで青柳会長は「楽しく瓢箪教室を進めましょう」と話し、装飾の授業が始まりました。

全4回の講座を実施
日出町介護塾を開講

介護保険制度の話を聞く参加者

交流ひろばHiCaliで2月4日、介護に関心のある方などを対象とした『日出町介護塾』の開講式と第1回目の講座が開催されました。応募者数43名中31名が参加。3月24日まで全4回の講座が開催されます。

当日は『介護保険のいろいろ』と題した講座を、町職員が説明。介護保険の制度や計画、現状や問題点など、介護保険の様々なことについて話しました。

講座を聞いた参加者からは、「介護支援ボランティアの育成をどう考えているか」「介護保険事業計画の策定には、どういった職業の人方が関わっているのか」などの質問が上がり、「介護」に対する町民の関心度の高さがうかがえました。お問い合わせは、健康増進課長寿健康係（☎73-3130）まで。

第11回大分県障がい者スポーツ大会 参加者募集

『障がい者スポーツ大会』は、障がいのある人がスポーツの楽しさを体験するとともに、県民が障がいに対する理解を深めることで、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的としています。

■大会日程

5月15日（日）水泳／5月22日（日）卓球／
5月29日（日）陸上競技、フライングディスク

■参加資格

平成28年4月1日現在で年齢が10歳以上の身体障がい者、知的障がい者および精神障がい者であり申込時に大分県内に居住している方。ただし卓球は6歳以上の方。

■申込期限

3月18日（金）

■競技種目

● 13歳以上

○陸上競技 50㍍／100㍍／200㍍／400㍍／800㍍／1500㍍／スラローム／選手団対抗4×100㍍リレー／走高跳／立幅跳／走幅跳／砲丸投／ソフトボ

- ル投／ジャベリックスロー／ビーンバック投
- 水泳 自由形／背泳ぎ／平泳ぎ／バタフライ（各25㍍、50㍍）／25㍍チャレンジレース／リレー（4×25㍍、4×50㍍）／メドレーリレー（4×25㍍、4×50㍍）
- 卓球 卓球／サウンドテーブルテニス
- フライングディスク アキュラシー（ディスリート5、ディスリート7）／ディスタンス
- 10歳以上 12歳以下
- 陸上競技 50㍍／100㍍／スラローム／ビーンバック投／ソフトボール投／ジャベリックスロー／選手団対抗4×100㍍リレー
- 水泳 25㍍チャレンジレース
- フライングディスク アキュラシー（ディスリート5）／ディスタンス
- 6歳以上 12歳以下
- 卓球

■申込・問合先

福祉対策課障害福祉係 ☎ 73-3126

国勢調査 2015

調査結果（速報）の公表について

ご回答ありがとうございました。



	平成22年	平成27年	増減率
総数	28,221	28,067	-0.5%
男	13,345	13,331	-0.1%
女	14,876	14,736	-0.9%
世帯数	10,517	10,893	3.6%

(注) 数値は、要計表（調査区ごとに世帯人員および世帯数をとりまとめた一覧表）を用いて集計したものであり、後日総務省が公表する人口速報集計と相違する場合があります。

■問合先 政策推進課 ☎ 73-3116

ペイジー口座振替受付サービス

4月より利用できる金融機関が増えます

役場の窓口に設置する専用端末に、キャッシュカードを読み込ませて暗証番号を入力するだけで、口座振替の受付を簡単に行うことができます。金融機関での手続きが不要となりますので、税金などの口座振替を検討してみてはいかがでしょうか。



■ペイジー利用可能金融機関

大分銀行、豊和銀行、ゆうちょ銀行、大分みらい信用金庫、大分県信用組合（4月18日開始予定）

■ペイジー利用可能税目など

個人町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、

保育料、上下水道料、公共下水道負担金

■持ってくるもの

キャッシュカード（印鑑不要）

■振替開始月

届出後の翌月

■問合先

税務課 ☎ 73-3123



『ひじカレーラリー』終了まであとわずか!
日出のおいしいカレーは食べましたか?

日出のおいしい『カレーライス』を食べ歩くと抽選で豪華賞品が当たる『ひじカレーラリー』は、3月10日(木)でイベントが終了します。まだカレーを食べていない方、応募がお済みでない方はお早めに！

*応募用紙の配布・受付は二の丸館で行っています。

■応募・問合先 二の丸館（日出町観光協会） ☎ 72-4255

町政

だより

日出町長 工藤 義見

日出町の場合、376世帯の増加で、世帯数は1万893となっています。世帯数の増加は、転入のほかに核家族化や高齢化による単身世帯の増加を表していると考えられます。

日出町の人口は2万8067人。内訳は、男子1万3331人（47・5%）、女子1万4736人（52・5%）で、前回調査の2万8221人と比べると154人の減少で、男子14人減、女子140人の減となっています。

これまで日出町は人口増加をめざして努力してきましたが、減少率としては低かったものの残念ながら減少という結果になりました。しかし、今後とも人口3万人をめざして各種対策に取り組んでいます。

日出町の場合は国東市10・47%、竹田市8・52%などとなっています。世帯数で見ると県全体では前回より3858世帯、0・8%の増加、その内訳では大分市3・92%

国勢調査結果の速報値公表

昨年の10月1日に実施の国勢調査結果速報値が1月25日、県から発表されました。

県全体の人口は116万6729人、前回の平成22年調査時より2万9800人、2・5%の減少となりており、18市町村別では大分市のみが4241人、0・9%の増加で、他の自治体はすべて減少となりました。

減少率が低かったのは中津市0・41%、日出町0・55%、由布市1・23%、別府市2・55%などで、高かつたのは国東市10・47%、津久見市9・76%、姫島9・00%、竹田市8・52%などとなっています。

このまま日出町は人口増加をめざして努力してきましたが、減少率としては低かったものの残念ながら減少という結果になりました。しかし、今後とも人口3万人をめざして各種対策に取り組んでいます。

平成28年度は、国の地方創生加速交付金を活用して次の創生関連事業を行うことにしています。

① 日出町の単独事業

- ◎ 大神・糸ヶ浜海岸線活性化プロジェクト事業

このように人口減少時代に対処するため、国は地方創生担当大臣を先頭に諸施策を打ち出し、自治体に積極的な創生への取り組みを呼び掛けています。

これを受けて日出町でも昨年、

府内に創生推進本部を設けて、人を取り組みを進めています。

すでに、平成27年度の当初事業で『まち・ひと・しごと』の創生に関連する各種施策を推進しておられ、特に、子どもを産み育てやすい環境づくりなどを通じた自然増

対策、仕事をつくり、安心して働ける環境づくりで社会増対策などの両側面からの重点的な取り組みを強化しています。

基本的な目標は次のようになります。

- ・人を大切にし、人を育てる
- ・各産業分野で働く場をつくる
- ・地域を守り活性化させる
- ・環境を整え住みやすい町にする
- ・などを目標にしながら事業を計画し、推進しています。

浜海浜公園を中心にして地域の観光・産業施設の連携を深めると共に誘客のための施設を整備します。

また、周辺地域の観光施設の事業者、団体への支援を行いながら周遊ルートを確立し、漁業などの地場産業の活性化を図ります。

◎ 日出の幸ブランド化ステップアップ推進事業

日出の海・山の幸の増殖・販路拡大を支援する取り組みです。

・マコガレイの長期間育成と放流による資源の確保

・ハモ、カキ、ナマコの増殖、農産物のPRや販路拡大

・写真コンテスト、PR動画の制作などによる観光客招致事業

2 県、周辺自治体との連携

◎ ものづくり産業地域連携推進事業による生産性の向上事業

製造業の生産性の向上、競争力強化のために製造装置の導入、人材育成などを関係者連携して支援します。

◎ 半島地域の観光連携事業

国東半島宇佐地域の4市1町1村と県観光関連事業者が一体となつて『六郷満山文化』を柱とした周遊観光ルートづくりを行い地域の再生をめざします。

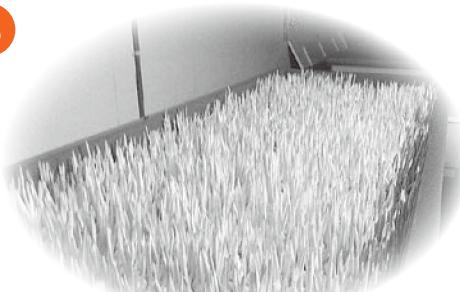
（次号につづく）

回天大神訓練基地の遺構、糸ヶ浜海岸線を実施します。

これを受けて日出町でも昨年、

日出町の企業、紹介します ③

【企業名】 株式会社 海洋牧場
【代表名】 前島成好
【所在】 日出町大神
【業務内容】 食品製造業
【電話】 ☎ 28-1612
【HP】 <http://www.hydroponics.jp/>



白葉栽培中の
ニンジクスプラウト(芽)

『カイワレ大根』で創業した会社

はじめまして、株式会社 海洋牧場です。昭

和56年10月に『カイワレ大根』の製造業者として、北大神の国道213号沿いの自動車修理工場跡に創業しました。創業後まもなくしてテレビCMも出せるほど『カイワレ大根』はブームとなり、規模拡大のため杵築市に製造工場を建設。出荷量も順調に増えています。

しかし、平成8年にテレビ報道によるカイワレ大根への風評被害があり出荷量が激減。会社は倒産の危機に直面し、カイワレ大根の栽培からは撤退しました。

その後は、水耕栽培技術により数々の特許を取得しました。またその技術を応用して、暗室栽培したニンニク芽の抗酸化力に着目。大学や静岡の製薬会社と共同研究に取り組み、がん抑制効果の期待できるサプリメントの商品化にこぎつけました。商品『にんにく若葉』はインターネットでも好評販売中です。

現在は青森産ニンニクを原料としています。が、大分県産のニンニクでも試験を行っています。試験結果によつては純県内産の『にんにく若葉』が誕生します。

サプリメントの他、弊社では水耕栽培の装置、技術の販売も行つておりますので、興味がありましたらホームページをご覧ください。

日出町に本社を置く会社として今後ともよろしくお願いいたします。

教育委員会だより

真那井幼稚園 59年の歴史に幕



昭和32年4月19日に開設した真那井幼稚園が、3月31日をもつて、およそ59年の歴史に幕を下ろします。この間、

846名がこの幼稚園を卒園しています。真那井幼稚園は近年、入園児数の減少に伴い、休園の状態となることが度々あり、本年度も休園の状態です。

これからの中学生は、塾通いなど一人で過ごす時間が多くなります。そのため、集団の中で『協調性』といった人間関係づくりが増々大切となってきます。

教育委員会では、このような教育上の観点から、より小学校に近い集団による幼児教育提供の必要性を重要視していくことになりました。この件について、将来、真那井幼稚園に入園の可能性がある世帯へのアンケート調査を実施するとともに、地域の方々との懇談も行いました。

これらの結果を基に、教育委員会では真那井幼稚園の廃園という方針を打ち出しました。現在、休園・休校中の南端幼稚園・小学校につきましては、次年度も引き続き休園・休校となります。

しました。廃園に関する議案については、12月の町議会において上程し、可決されています。

今後、真那井などの地域において、町立幼稚園に入園を希望されるお子さまにつきましては、同一の大神小学校区にある大神幼稚園への入園をご案内することになります。

南端中学校 休校へ



休校となる南端中学校

本年度、南端中学校には、

3年生2名と

2年生1名が

在籍していま

す。3月に3

年生の2人が

卒業すると、

次年度に入学

する生徒もい

ないため、生徒が1名の状態となります。

生徒1名に対する教職員の配置数で

は、中学校の学習指導要領に沿つた全て

の教科における学習指導が行えない状況

となります。教育委員会として、新3年生に対し責任ある高校受験体制がとれることを決定しました。

現在、休園・休校中の南端幼稚園・小

学校につきましては、次年度も引き続

き休園・休校となります。

健 康 子育て

高齢者肺炎球菌 ワクチンの 予防接種は お済みですか？



～平成 27 年度の公費助成期限は 3 月 31 日まで～

下記の方は、平成 28 年 3 月 31 日（木）が高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種の助成期限となっています。希望される方は体調のよい時に受けることをお勧めします。

【27年度の助成対象者】

満 65 歳	昭和 25 年 4 月 2 日～昭和 26 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 70 歳	昭和 20 年 4 月 2 日～昭和 21 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 75 歳	昭和 15 年 4 月 2 日～昭和 16 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 80 歳	昭和 10 年 4 月 2 日～昭和 11 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 85 歳	昭和 5 年 4 月 2 日～昭和 6 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 90 歳	大正 14 年 4 月 2 日～大正 15 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 95 歳	大正 9 年 4 月 2 日～大正 10 年 4 月 1 日までに生まれた方
満 100 歳	大正 4 年 4 月 2 日～大正 5 年 4 月 1 日までに生まれた方

* 上記年齢以外の方が接種されても助成を受けることはできません。

* 過去に接種を受けられている方は、助成対象とはなりません。

■自己負担額 2,000 円 生活保護者 0 円

■実施場所

町内の実施医療機関や県内の実施医療機関

■接種の流れ

① 医療機関に電話などで予約（全ての医療機関で予約が必要です。）

② 医療機関で予診票を記入

③ お支払い

■予防接種を受ける際に持参するもの

健康保険証や運転免許証など、住所と年齢が確認できるもの



■問合先 健康増進課 ☎ 73-3130

3 月の休日当番医

健康増進課 ☎ 73-3130

* 診療時間 9 時～ 17 時

* 町報発行後に休日当番医が変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

3 月の休日当番医

6日	松本整形外科クリニック	73-2775
13日	さくら医院（皮膚科）	28-0777
20日	岡田内科クリニック	28-0101
21日	日出児玉病院	72-2724
27日	吉岡内科医院	73-2787

4 月の休日当番医

3日	鈴木病院	73-2131
10日	サンライズ酒井病院	72-2266
17日	真那井診療所	72-5270
24日	酒井医院	72-2624
29日	日出児玉病院	72-2724

日出町児童館

☎ 85-8820

●自炊にチャレンジ！『旬の野菜を使って石焼ビビンバをつくろう！』

(中学生と高校生・100円・申込3/1～)

19日(土) 13時30分～15時30分

講師：Jonathan Harwell 氏

(コリアン・アメリカン)



健康応援キャラクター大募集!!

日出町では、赤ちゃんからお年寄りまでが元気で健やかな生活を送るために、さまざまな健康づくりの取り組みを行っています。この取り組みについて、さらに多くの皆さんに伝えることができるよう、親しみのある日出町の健康応援キャラクターを作成したいと考えています。

皆さんが考える“健康”を応援してくれるキャラクターを応募してください。たくさんの作品をお待ちしています。

“健康”でいるためには、積極的に体を動かしたり、
3食きちんと食べたり、十分な睡眠や休養をとって
規則正しい生活を送ることが大事だね！



- 募集内容 “健康”を応援してくれるキャラクター
- 作品の規格 •はがきサイズ
 - キャラクターの絵は色鉛筆や絵の具などで色をつけてください。
 - オリジナルのものを1点応募してください。
- 応募方法 郵便はがきに作品と応募者の住所・氏名・年齢を記入し、下記宛先に郵送でご応募ください。
〒879-1592 日出町 2974番地の1 日出町役場 健康増進課 長寿健康係
- 応募期限 3月14日（月）まで*当日必着
- 応募資格 日出町民（小学校5年生以上）
- 審査方法 日出町で審査をして各賞を決定します。
- 賞品 【最優秀賞】1名（図書カード5,000円分）*町報で発表いたします。
【抽選賞】10名（図書カード500円分）
応募いただいた方の中から抽選でプレゼントいたします！
結果は発送をもって代えさせていただきます。
- その他 •採用作品の著作権は日出町に帰属します。
•応募作品は返却しません。
*詳しくは、町ホームページで募集要項をご覧いただけます。
- 問合先 健康増進課長寿健康係 ☎73-3130

『子育て講演会』 & 『アンサンブル太陽の演奏会』

思春期の子どもたちの揺れ動く心や自立に親はどう向き合えばよいのか？思春期の子どもの理解や接し方、親子関係のあり方、周りの大人が果たす役割などたくさんのヒントが見つけられる講演会です。
また、太陽の家の関係者で構成されている吹奏楽団『アンサンブル太陽』による演奏会も予定しています。
多くの方のご参加をお待ちしております。

- 月日 3月26日（土）
- 場所 中央公民館ホール
- 時間 9時30分～ 吹奏楽演奏（アンサンブル太陽）
10時～ 講演会

*当日は託児を準備します。託児希望の方は、3月18日（金）までに福祉対策課へお申し込みください。



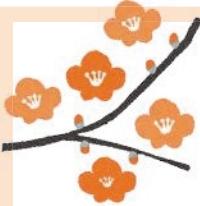
■講演会内容

『子どもの心の問題の理解とその対応
～寄り添うあなたにできる事～（仮）』

■講師

和歌山県精神保健福祉センター
所長 小野善郎氏

■問合先 福祉対策課 ☎73-3121



1人で抱え込んでいませんか？ 3月は自殺対策強化月間です

日本では1998年から毎年3万人を超える方が自殺によって亡くなっていました。2012年から3万人を割り、2014年は25,427人まで減っています。

しかし、若年層での自殺者数は横ばい状態です。男性では15～44歳、女性では15～34歳の方の亡くなる原因の1位は自殺です。20代で亡くなった方の半数近くが、病気ではなく自殺で亡くなっているという現状があります。

自殺は、さまざまな悩みを抱えて『心理的に追い込まれた末の死』です。それは決して特別なことではなく誰にでも起こり得る命の危機。その危機に陥らない、陥らせないために、身近な人の悩みに気づいたら声をかけ、支え合うことが自殺予防につながります。『気づく』『聴く』『つながる』『見守る』を大切にして、みんなが安心して暮らせる社会にしていきましょう。

日出町では、臨床心理士による『こころの相談会』を開催しています。

- ◇相談は無料。秘密は厳守します。
- ◇日出町に住民票がある方の相談に限ります。
- ◇完全予約制の個別相談（1件あたり1時間前後の相談時間）です。

- 日時 3月8日（火）9時～12時、13時～16時
3月27日（日）9時～12時、13時～16時
*日曜日の相談会は若年層（～39歳）の方に関する相談に限らせていただきます。
- 場所 保健福祉センター 相談室
- 相談員 臨床心理士 阿部郁美氏
- 申込方法 予約制です。ご希望の方は、2日前までにお電話にてお申し込みください。

ゲートキーパー研修会を開催します



ゲートキーパーとは自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる、いわば『命の門番』とも位置づけられる人のことです。1人でも多くの方に、ゲートキーパーとしての意識を持っていただき、それぞれの立場でできることから取り組むことで、自殺予防を推進していきたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時 3月24日（木）13時30分～
- 場所 保健福祉センター 研修室
- 講師 臨床心理士 稲田真由美氏
- 申込方法 予約制です。ご希望の方は、前日までにお電話にてお申し込みください。

■申込・問合先 福祉対策課障害福祉係 ☎ 73-3126

●相談日『おっぱい（助産師）相談日』

2日(水) 10時30分～12時30分

●相談日『保育コーディネーターがいる日』

8日(火) 10時30分～12時30分

●相談日『障がい児をもつママがいる日』

17日(木) 10時30分～12時30分

●ひじハピ『わくわく交換会』

(子育て中ママ・申込3/1～)

14日(月) 10時30分～12時

●えいごであそぼPeek-a-boo (乳幼児)

16日(水) 11時～11時30分

●たのしい絵本の読み聞かせ (乳幼児)

18日(金) 11時15分～11時45分

●親子リトミック教室

(乳幼児・要申込・ボール)

22日(火) 11時～12時

●WAKUWAKUつみきくらぶ

23日(水) 10時30分～12時

さざんか児童館 ☎ 72 - 8383

●エアロビクス (親子で参加可・要申込・

600円) 3日(木)・17日(木) 11時～12時

●絵本の読み聞かせ (小学生)

5日(土) 10時30分～

●赤ちゃん広場 (0歳児・要申込・200円)

7日(月) 10時30分～

●わくわくフリーマーケット

12日(土) 10時30分～12時

●巡回児童会

16日(水) 10時～12時 (オレンジ・コム)

●ママのお部屋 (要申込・400円)

18日(金) 10時～12時

●手作りおもちゃで遊ぼう！

21日(月) 10時～、13時～

●すくすく☆成長の記録 22日(火) 10時～12時

●親子遠足 (申込24日締切)

25日(金) 詳細はお問い合わせください

●親子グループ活動 10時30分～

0～1歳児 2日・9日 (水)

2歳児 4日・11日 (金)

3～5歳児 1日・8日 (火)

Nobody's Perfect (NP 母親講座)

第4回 『完璧な親なんていない』



■講師

カナダ生まれの親支援プログラムです。週に1回、子どもからほんの少し離れ、自分や子育てをゆったりと見つめ直すひと時を過ごしてみませんか？事前申込が必要です。託児あり。詳細は、お問い合わせください。

■日時

阿部せつ子氏 (NPJ認定講師)

3月7日(月)、14日(月)、24日(木)

10時～12時

■対象

0歳～5歳までの子どもを持つ親

■募集人数

8名

■参加費

1回100円

■申込・問合先

日出町地域子育て支援センター HUGくみ

☎ 85-8820

オレンジカフェひとやすみ

認知症の方とその家族の方々との交流を図り、支援へとつなぐ中心的な相談窓口です。毎月第2、第4水曜日に開催しています。

*登録制です。前日までに地域包括支援センターまでご連絡ください。

①日時：3月9日(水) 10時～12時

場所：交流ひろば HiCaLi 多目的室1



②日時：3月23日(水) 10時～12時

場所：保健福祉センター

■申込・問合先 地域包括支援センター ☎ 73-3115



平成28年度の国民健康保険
被保険者証をお送りします

4月1日(金)からお使いいただく国民健康保険被保険者証を、3月中旬に簡易書留にてお送りします。ご不在の場合、郵便局に一定期間の取り置き後、再度普通郵便にてお送りします。

国民健康保険にご加入の方で、4月になても届かない場合や、すでに社会保険に加入しているにも関わらず国民健康保険被保険者証が届いた場合は、ご連絡をお願いします。

75歳以上の方は『後期高齢者医療保険』です。

『後期高齢者医療保険被保険者証』の有効期限は、平成28年7月31日(日)です。4月以降も、今お持ちの被保険者証を引き続きご使用ください。

■問合先 健康増進課国保医療係 ☎ 73-3133

日出藩3代藩主

木下俊長没後300年

木下俊長の墓所・横津神社

藤原西部、鹿鳴越連山の中腹に、
日出藩3代藩主木下俊長（1648
～1716）を祭神とする横津神社
が鎮座しています。この神社には、
俊長の遺言により、自身が埋葬され
ています。



横津神社拝殿

ともに神仏分離令が出されると、御廟は神社として取り扱われ、俊長は祭神として祭られるようになります。

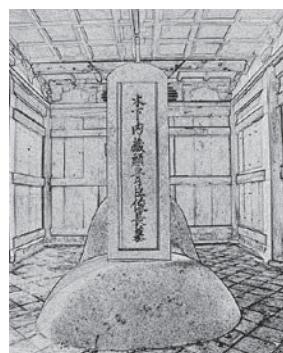
明治10（1877）年には現在に
みる社殿が築かれ、今日にいたりま
す。

没後300年記念の特別公開

平成28（2016）年は、木下俊
長没後300年という大きな節目を
迎える年です。

横津神社ではこれを記念し、4月
8日（金）に執り行われる『春季例
大祭』の中で、俊長の眠る神殿（御
廟）を特別公開します。

これまで旧藩主木下氏当主や横津
神社宮司などの限られた人々を除
き、神殿（御廟）内への立ち入りは
禁じられていました。俊長の墓前で
の参拜、墓所の様子を見学できる希
少かつ貴重な機会といえます。



横津神社神殿（御廟）内イメージ図



神殿（御廟）入口

俊長の眠る横津神殿（御廟）

儒教を重んじていた木下俊長は、
その遺言により、宋（中国）の朱子
による『家礼』（冠婚葬祭の規範を
定めたもの）に基づき、儒葬にて埋
葬されたと伝えられています。

神殿（御廟）内には、亀腹状の基
台を持つ墓石とその背後に、古くか
ら中国に伝わる墳墓『馬鬣封』に似
た土づくりの塚が築かれています。
その様子は仏式のものとは趣きが異
なり、儒教あるいは神道の影響を受
けているものと考えられています。

横津神社神殿（御廟）特別公開

- 日 時 4月8日（金） 12時～15時
*春季例大祭も同日開催
- 問合先 横津神社（代表） ☎ 72-7643
日出町歴史資料館・日出町帆足萬里
記念館（生涯学習課文化財保護係）
☎ 72-6100

日出藩3代藩主木下俊長は、歴代
の日出藩主の中でも名君として知ら
れています。

俊長は幕府の儒官人見竹洞や幕府
の絵師狩野常信を師とし、学問を重
んじ、多くの書画をのこしました。

また、七島蘭の普及や溜池などの灌
漑の整備など、産業の振興にも努め
たほか、領内社寺の改築や建立にも
意を注ぎました。

定期相談

●行政相談

場 所 役場新館 3階 333会議室

日 時 3月1日(火) 10時~15時

4月5日(火) 10時~15時

問合先 総務課 ☎ 73-3150

●心配ごと相談

場 所 役場新館 3階 333会議室

日 時 3月8日(火) 10時~15時

4月12日(火) 10時~15時

問合先 福祉対策課 ☎ 73-3121

●なんでも相談

場 所 役場新館 1階

問合先 なんでも相談室 ☎ 73-3118

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人みのり村

みのり障がい者生活支援センター

☎ 75-7020

相談先 児童発達支援センター『プリンちゃん』

☎ 28-0250

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター

☎ 72-1682

(受付時間: 8時~17時)

●高齢者総合相談

相談先 地域包括支援センター

(健康増進課内) ☎ 73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎ 73-3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎ 0120-462-110

(24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局

☎ 0978-62-2271

なびダイヤル ☎ 0570-003-110

●法律相談 (要予約)

日 時 第2火曜日 (保健福祉センター)

第4火曜日 (役場 333会議室)

※祝日の場合は休み

13時30分~16時30分

費 用 30分につき 5,000円

※収入が一定以下の方及び多重債務の相談は無料

申込・問合先 大分県弁護士会

☎ 097-536-1458

図書館だより

日出町立図書館 ☎ 72-3232

■今月の休館日

7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)

31日(木) 月末整理日

■読み聞かせ (おはなしのへやで開催)

○『ブーフーー』による読み聞かせ

日時: 3月12日(土) 11時~11時30分

対象: 乳幼児~幼児

○『FUMFUM (ふむふむ)』による読み聞かせ

日時: 3月26日(土) 11時~11時30分

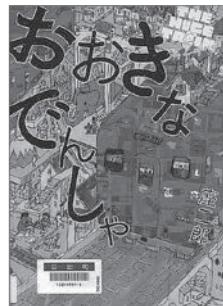
対象: 乳幼児

新刊案内



『ぞうさん、どこにいるの?』

バレー: 作 柳田邦男: 訳 光村教育図書: 刊
森の中では見つからなかった、ぞうや、おうむや、へび。木が切られ、家が建つと、隠れる場所がなくなっている…。環境問題への強烈なメッセージが響く絵本。



『おおきなでんしゃ』

座二郎: 作 あかね書房: 刊

お父さんにお弁当を届けるために、駅で電車を待っていると、大きな大きな電車がやってきた。中にはお店や図書室があって、小さな電車まで走っていて…。サラリーマンが通勤電車で描いた絵本。



『凛と咲きて』

矢野隆: 著 新潮社: 刊

大盗賊の娘にして美しい芸妓の凛。たったひとつの弱点は、惚れた男に、甘いこと。命を狙われるいい男(ひと)のため、馬をも真っ二つにする大刀で悪を斬る!『小説新潮』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



『不動の魂』

五郎丸歩: 著 大友信彦: 編 実業之日本社: 刊

逆境に遭っても、焦ることなく、力むことなく、揺るがぬ心でクールに乗り越え、次のステージへ歩んでいく。『日本のフルバック』五郎丸歩が、少年時代から日本代表最多得点記録更新まで、ラグビー人生を語る。

円同封のうえ)必要書類

を事務局に請求し、期限内に必ず郵送で提出して

ください。

*ホームページからも申込

書類は取得できます。

▼募集人員 20名

▼支給金額(返還の必要はありません)

○国・公立大学

月額2万2000円

○書面申請 4月21日(木)
～5月10日(火)

▼提出・問合先 消防試験
研究センター大分県支部

年3月(1年間)

月額2万5000円

▼申込期間 4月1日

(金)～28日(木)必着

▼書類請求・送付・問合先

〒879-1505
日出町大字川崎837の13

がん患者サロン陽だまり
『五感を楽しむ。
まずは香りから』

町民文芸

(俳句)

日出 永松美知子

(短歌)

日出 定平 勝義

会事務局

雪降りに親子雀が軒の下

☎72-1070

窓に見る彩なき冬の景色かな

一粒も余さず研ぎて成人の

大神 北野ヤスエ

孫に祝いの赤飯を炊く

川崎 塩出千鶴子

久し振り鈍行に乗り雪景色

大野 仁王

昨日とは何も変らぬ庭に待ち

豊岡 森永三千代

走り根の桜がる大楠寒詣

日出 大野 仁王

登る元旦の朝日を拝む

藤原 目代みや子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 森永 喬司

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

立春や満潮を待つゆりかもめ

豊岡 坪田 京子

日日暮らすこの山峡に年明けの

大神 藤野 和子

陽がさしのぼる光あつめて

豊岡 坪田 京子

年齢・性別を問いません。
無料託児は人數制限が

子育て支援UPプログラム
『パソコン講座』

講座

▼場所 大分県行政書士会事務局
電話番号 097-537-7089
相談内容 遺言・遺産相続・不動産関連・内容証明ほか
問合先 大分県行政書士会事務局

13時～16時
日時 3月16日（水）

住民の皆さまの相談窓口の一つとして、毎月第3水曜日（祝日の場合は翌日）に開催しています。

行政書士無料相談会

▼申込・問合先 パワーウェーブ日出
電話番号 75-8633
（木）13時～15時
受講料 3000円（全4回）
【無料IT相談】

▼日時 4月7・14・21日
▼場所 保健福祉センター
【P検3級対策講座エクセル】
＊両講座ともPC持込可
日時 4月1・8・15・22日（金）
10時～12時

ありますので、申込時にお知らせください。

けんこう体操笑いヨガ

▼申込期限 3月22日（火）
▼場所 保健福祉センター
【P検3級対策講座エクセル】
＊両講座ともPC持込可
日時 4月1・8・15・22日（金）
10時～12時

特定（産業別）最低賃金について

その他

大分県最低賃金（地域別）
最低賃金（地域別）は、平成27年10月17日から時間額694円に改正されました。

特定（産業別）最低賃金については、平成27年12月25日より次のように改正されています。

なお、適用除外に該当する場合は『大分県最低賃金』

（相続等）など不動産登記一般、商業登記一般、成年後見、多重債務関係、訴訟手続、その他

▼予約・問合先 大分県司法書士青年の会事務局
（たちの司法書士事務所）
電話番号 72-7588

知ってほしい！ 青少年からの発達障害公開講座

参加無料で、どなたでも参加できます。先着35名です。
事前にお申し込みください。



■日時 3月27日（日）13時～15時30分

■場所 交流ひろば HiCaLi（会議室）

①発達障害講演会・DVD視聴（70分）

『発達障害ってどんなこと？』

北九州市立大学

文学部人間関係学科教授

講師 楠凡之氏

②体験発表（30分）

『息子の発達障害に寄り添って』

NPO法人 共に生きる

理事 江藤裕子

③トーク・トーク（40分）

会場からの質問・疑問を一緒に考えます。

■主催

NPO法人共に生きる 電話番号 097-533-0702

■申込・問合先

NPO法人パワーウェーブ日出 電話番号 75-8637

矢野小児科医院

院長 矢野英二

■診療時間
平 日 午前 9:00～12:00 午後 2:00～6:00
木曜日 午後休診（町の乳幼児健診）
土曜日 午前 9:00～12:00 午後 1:00～3:00
■乳幼児健診・予防接種 要予約
yanoclinic.com

矢野小児科医院周辺地図

JR豊岡駅、豊岡駅、第二谷口歯科、G5口、仁王神田の杜、松屋寺、小倉歩道橋、JR大分駅、別府湾ロイヤルホテル

電話番号 6100-251 TEL 0977-72-1011

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

鈴木病院

医療法人 久寿会

速見郡日出町3904番6
TEL(代) 0977-73-2131

介護施設すずらん

・介護老人保健施設・グループホーム・デイケア
・ケアーホーム・介護支援センター
速見郡日出町藤原1691番地1
TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

1月中に完了・発注した工事をお知らせします

工事をお知らせします

■問合先 契約検査室
☎ 73-3117

1月中に完了した工事 (都市建設課分)

●平成27年度日出町中央体育館耐震補強工事

耐震工事、外壁の改修工事および屋上防水工事を行い、避難施設としての耐震・耐久性を確保しました。

●平成27年度町道樅大原線

道路舗装工事
前年度に引き続き、幅員5メートルの拡幅改良を行い、安全性向上を図りました。

1月中に発注した工事 (都市建設課分)

●平成27年度町道会下線道

町道の拡幅および側溝の布設を行い、歩行者などの利便性向上を図ります。

●平成27年度町道牧ノ内第8幹線道路改良工事

法面を安定させるとともに、安全に離合できるよう幅員改良を行います。

●平成27年度日出の大サザンカ養生工事

大サザンカ保護のため、

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度中央公民館重油タンク設置工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度豊岡漁港ボックスカルバート更新工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度町道豊岡住宅団地2号線歩道改良工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度町道成行線道

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度町道成行線道

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度町道中尾線

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度日出町中央体育館外構舗装工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度日出町中央体育館周辺の外構工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度日出町中央体育館周辺の外構工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度日出町中央体育館周辺の外構工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度日出町中央体育館周辺の外構工事

透水性アスファルトの施工(16メートル)と玉砂利の敷均し(11立方メートル)を行います。

●平成27年度暁谷駅北口駅前広場配水管布設工事

暁谷駅周辺整備事業の一環として、駅前広場に上水道配水管(ポリエチレン管φ50ミリ他)の布設工事(施工延長63メートル)を行います。

●平成27年度豊岡長野地区汚水管布設工事

豊岡長野地区において、下水道本管理設工事(塩化ビニール管VU150ミリ・施工延長66メートル)を行います。

●平成27年度法花寺地区小規模給水施設整備工事

法花寺地区において、給水施設(水源・配水)の整備を行い、安定的・安心な飲料水の供給を図ります。

●平成27年度藤原南部地区汚水管布設工事

藤原南部地区において、下水道本管理設工事(塩化ビニール管VU150ミリ・施工延長48メートル)を行います。

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

こうまつ循環器科クリニック

医療法人 泰晋会 日本循環器学会認定 循環器専門医 医学博士 院長 幸松晃正

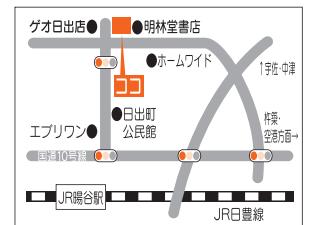
診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30 ~18:00	●	●	●	●	●	休 居抜なし 14:00迄

休診日:日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ゲオ日出店前

☎ (0977) 73-0077

<http://koumatsu.or.jp/>



山下歯科医院
一般歯科・矯正歯科・小児歯科

☎ 28-0058 (0977)

日出町3184番地

暁谷駅前 酒井病院よこ

新・診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00 ~ 13:00	●	●	●	-	●	●	-
14:00 ~ 18:30	●	●	●	-	●	-	-
14:00 ~ 17:30	-	-	-	-	-	●	-

平成26年5月1日～
診療時間が変更になりました。

土砂災害防止法に基づく基礎調査について

土砂災害は、毎年のように全国各地で発生し、私たちの暮らしに大きな被害を与えています。そのような災害から国民の生命を守るため、警戒避難体制の整備や住宅などの新規立地抑制等のソフト対策を推進する『土砂災害防止法』が平成13年4月に施行されました。

県では、これを推進するにあたり、現在、土砂災害防止法に基づく基礎調査を随時実施しています。管内の市町村においても図面作成のための調査を行います。調査の際、私有地へ立ち入る場合がありますので、ご理解とご協力を願っています。詳細は、県別府土木事務所河港砂防課（☎ 67-0215）または県土木建築部砂防課（☎ 097-506-4634）までお問い合わせください。



県では、土砂災害による被害を受けるおそれがある区域の土砂災害防止法に基づく
基礎調査を実施しています。

詳しくはWEBで
<http://www.pref.oita.jp/site/sabo/kisochoujissi.html>

大分県基礎調査

検索

- 調査の実施において皆さまの敷地内に立ち入る場合があります。
- 調査へのご理解とご協力を願っています。



よろしくお願いします

大分県別府土木事務所河港砂防課 ☎ 67-0215
大分県土木建築部砂防課 ☎ 097-506-4634

平成27年度中の **差押状況** をお知らせします

町税等滞納者に対する1月末現在の差押件数および金額は右表のとおりです。

差押件数は、現時点で前年度1年間の実績(73件)を上回っています。

■問合先 稅務課収納係
☎ 73-3123

月	件数	金額(円)
4月	7	628,613
5月	4	138,917
6月	16	1,008,342
7月	8	286,686
8月	8	1,116,246
9月	10	593,989
10月	20	2,195,252
11月	24	974,543
12月	26	5,591,537
1月	41	1,869,629
計	164	14,403,754

リフォーム・新築工事 既存建物の耐震化工事行います



HIGUCHI

仲良く 楽しく 誠実に
有限会社 桶口建設

桶口 浩 一級建築士事務所

一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2(産業道路入口) ☎ 72-8486
http://www.higuchiy.com FAX 72-9595

第65回『社会を明るくする運動』

作文コンテスト中学生の部で最優秀賞受賞



輝くひじ人 ひと

No.72

佐藤 智穂さん (15)
(大神 八代)

佐藤さんは、書道も得意。大分県小中学生書道チャンピオン大会では、2年連続でチャンピオン賞を受賞。日出町教育委員会発行『ふるさと日出の歴史』の表紙の題字は佐藤さんによる

『社会を明るくする運動』は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちや非行をした少年たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

大分県内においても、この運動に対する理解を深めることを目的とした第65回『社会を明るくする運動』作文コンテストが行われ、その表彰式が1月に大分市のホルトホール大分で開催されました。

中学生の部で最優秀賞を受賞したのは、大神中学校3年生の佐藤智穂さん。受賞作文の題名は『個性を大切にする社会へ』です。

夏休みの課題としてこの作文に取り組んだ佐藤さんは、作文の内容について、「課題を見てから考えたのではなく、最初から書きたい内容が決まっていた」と話します。

それは、学校行事での役

割分担を決めるときに起きた、友だちとのやり取りがきっかけでした。

ある仕事を引き受けてくれる人を探していた佐藤さん。友だちに頼もうと思いつきますが、幼い頃から知っている相手だけに、つい「お願ひしてもやつてもらえないだろうなあ」と思い込んでしまいます。

しかし、お姉さんからのアドバイスを聞いて考えを変え、次の日に思い切って頼んでみたところ、その友だちは笑顔で「いいよ」と引き受けてくれたそうです。

「言葉で伝えないと分からぬこともあるんだ」と気づいた佐藤さんは、この経験を基に、「笑顔があふれる社会について作文を書こう」と決めました。

ところが、書きたかったことを実際に文章にしてみると、「気持ちが溢れ出てしまって、原稿用紙の規定枚数に収めるのが大変だっ

た」と笑う佐藤さん。「でも、表現したかったことを作文にまとめられて良かったです」と振り返ります。

佐藤さんの将来の夢は、数学の先生。「すべての生徒が理解できるように、身近にあるいろいろな物を使って教えてくれた2年生のときの数学の先生が憧れ」だそうです。

一人ひとりのことを大切にしたいと願う気持ちが詰まった佐藤さんの素敵なかみ。叶うよう応援しています！

日出町の人のうごき

平成28年2月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

世帯数	11,989	(- 2)	+ 35
人口	28,526	(+ 8)	- 50
男	13,659	(- 10)	- 35
女	14,867	(+ 18)	- 15
南端	306	(- 2)	
豊岡	7,247	(+ 7)	
日出	5,854	(- 4)	
藤原	3,871	(+ 8)	
川崎	5,976	(+ 7)	
大神	5,272	(- 8)	
()内は前月比			
□ 内は平成27年4月1日比			